

WebLight Dux

ウェブライト デュークス



無人受付システム「WebLight Dux(デュークス)」 ご利用の手引き

このたびは、「WebLight Dux」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書はWebLight Duxをお使いいただく上での注意事項を記載しております。

目次

1 安全上の注意.....	1
2 使用上の注意.....	2
3 本装置の接続について.....	3
4 アプリケーションの操作/設定について.....	3
5 本装置の仕様について.....	4
6 外形寸法.....	5
7 本装置の構成について.....	6
8 廃棄・処分について.....	7
9 サポートについて.....	7

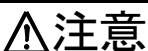
1 安全上の注意



警告

取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるため、その危険をさけるための注意事項です。

- 本装置を設置する場合は、フラットで安定した場所に設置する事。不安定な場所や高い位置に設置する場合は落下や転倒の危険があります。転倒防止や落下防止の処置を行って下さい。(端末装着時、合計重量:21kg以下)
- 本装置が万一故障したり誤動作やプログラムに欠陥があった場合でも、ご使用されるシステムの安全が十分確保されるよう、保護・安全回路は外部に設け、人身事故・重大な災害に対する安全対策などが十分確保できるようなシステム設計としてください。
- 保護接地端子は必ず第D種接地をしてください。接地をしないと感電する危険があります。
- 本装置は可燃性、爆発性のガスまたは蒸気のある場所では使用できません。
- 電子機器の使用が制限または禁止されている場所(病院など)で本装置を使用しないでください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
- 本装置の開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災や感電の原因となります。
- 本装置が万一故障した場合はただちに本装置の電源プラグをコンセントから抜き、使用しないでください。お客様ご自身が修理することは危険ですので、絶対に行わないでください。
- 本装置は、核施設・航空機の航空制御もしくは離着陸の管制システム・自動車やバスの運転・船舶の航行・生命維持装置のような、生命・身体・健康に影響を及ぼす環境下における、オンライン制御装置で使用するために設計されたものではありません。従って、本装置を上記目的のために使用しないでください。
- 濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電する危険があります。



注意

取扱いを誤った場合に、使用者が損傷を負う可能性が想定される場合の注意事項です。

- 他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、各々の取扱説明書に従ってください。また、指定以外のコードを使用したり延長したりすると、発熱し、火災ややけどの原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- 落雷時は、電源ケーブルや通信ケーブルに手を触れないでください。感電の原因となることがあります。
- 液晶パネルが破損した場合、内部の液体に触れた手で目をこすらないでください。なお万一、液晶パネルが破損して内部の液体が目に入った場合は、すぐに流水で15分以上洗浄した後、医師にご相談ください。
- 高温環境下で使用すると本装置の金属部が高温となり、やけどの原因となることがあります。

2 使用上の注意

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

- 本装置は、日本専用機で、海外での使用は考慮されておりません。従って、安全、EMC、無線、通信規格の異なる海外での使用はできません。

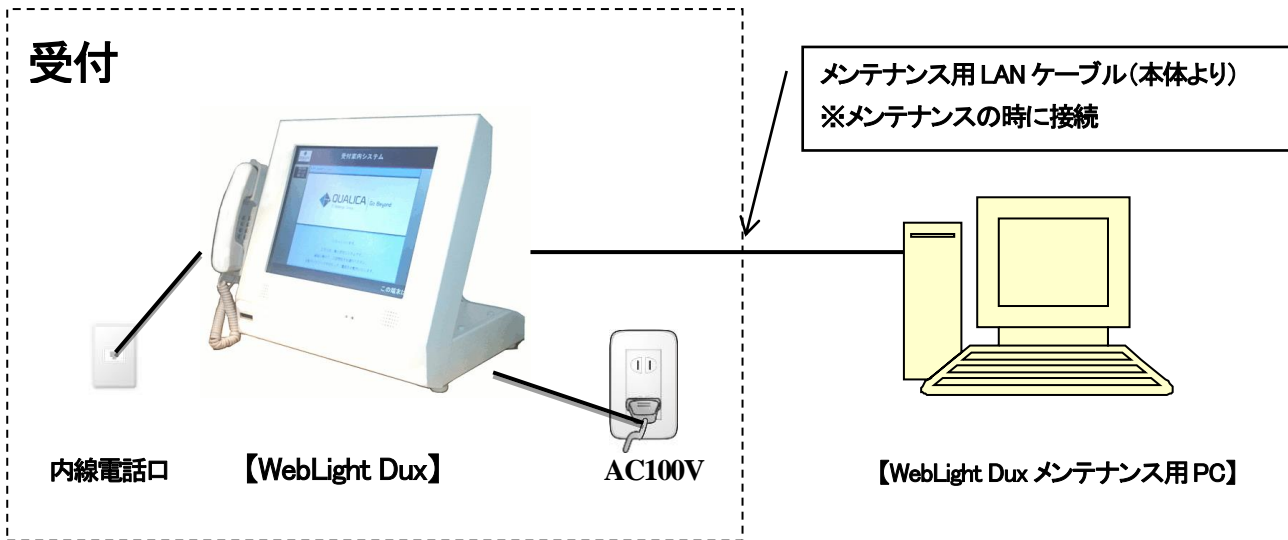
以下の事をするると本装置が破損または、故障する恐れがあります。

- 振動のある場所や衝撃が加わる場所に置かないでください。故障の原因となることがあります。
- 本装置を分解したり、改造しないでください。内部に高電圧部があり危険です。また、故障やトラブルの原因となります。
- 本装置を周囲の温度変化が激しい場所での使用は避けてください。結露による故障の原因となる場合があります。
- 本装置のタッチパネルはガラスを使用しており、固いもので衝撃を与えたり、過度の力で押しますとガラスが破損してけがの原因となることがあります。
- シヤープペンやドライバーなど、先の鋭利なもので本装置のタッチパネルを押さないでください。傷や故障の原因となります。
- 電源投入前に本装置の定格電源電圧とコンセントの供給電源電圧が合っていることを確認してください。誤った電源を接続すると機器を破損することがあります。
- 本装置は保護接地と信号グラウンドが内部で接続されています。本装置を機械や制御装置に組み込んだ状態で溶接を行うと、溶接電流により本装置を破損することがありますのでご注意ください。

- 人感センサーは本装置の正面、約 70cm で反応します(検知物が白色紙の場合)。また、反応する距離は対象物によって変化する場合があります。

3 本装置の接続について

- 内線電話口は2線式加入者線インターフェース(DTMF方式)をご用意下さい。
- メンテナンス用PCについては別途ご用意ください。
- メンテナンス用LANケーブルは本体より出ております。メンテナンスの時にPCへ接続してください。



4 アプリケーションの操作/設定について

- アプリケーションのメンテナンスのために別途メンテナンスソフト用PCを用意して頂く必要があります。要求スペックは下表のとおりです。

メンテナンスソフト用PCの要求スペック	
メモリ	2GB 以上
ディスク容量	100MB 以上の空き容量
ネットワーク	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ×1 ポート
解像度	1024×768 ピクセル以上
対応 OS	日本語 Windows 7 Professional®/ Windows 8 Pro®/ Windows 8.1 Pro® のいずれか

- アプリケーションの操作/設定については同梱 CD-ROM 内の「無人受付システム オレッセライト」各マニュアルをご参照ください。
 - オレッセライトソフトパック 取扱説明書
 - オレッセライトソフトパック メンテナンス プログラム ユーザーズガイド
 - オレッセライト 画像作成マニュアル※「オレッセライト」は日本電通株式会社の製品です。
※「オレッセ」は日本電通株式会社の登録商標です。

5 本装置の仕様について

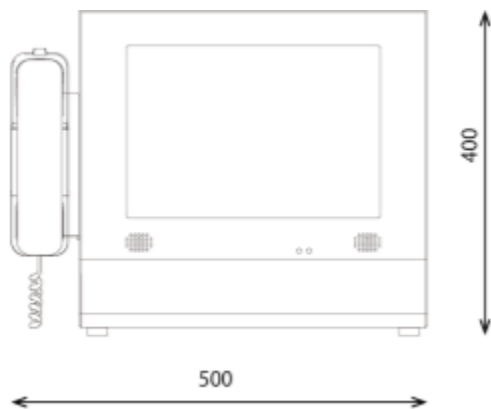
本装置の仕様は以下の通りです。

項目		仕様	備考
基本 OS		Windows10 IoT Enterprise 2016 LTSC	
LCD	液晶表示方式	15 型 TFT カラーLCD	バックライト:LED
	画素数	1024 × 768(XGA)	
	表示色	1,677 万色	
タッチパネル	方式	抵抗膜方式	
人感センサー	方式	拡散反射形 赤外線センサー	人検出用
	検出距離	約 70cm	検出物により検出距離の変動あり
スピーカーユニット		ステレオスピーカー	
ファン		なし	
インターフェース	Ethernet	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T (RJ45)	データメンテナンス用通信ポート
	電話回線接続 ポート	2線式加入者線 インターフェース(DTMF 信号)	交換機(PBX)アナログ内線ポート(内線 電話口)に接続
電源供給	相数/電圧	単相 AC100V	
	周波数	50/60Hz	
消費電力		30W(標準)	
外形寸法	標準タイプ QDT415XCBJW-1	幅:500mm 高さ:400 奥行き:300mm	幅はハンドセットの突起部含む
	アクリルタイプ QDT415XABJW-1	幅:460mm 高さ:375 奥行き:230mm	
質量	標準タイプ	約 21kg	
	アクリルタイプ	約 18kg	
設置環境条件	温度	5°C~40°C	
	湿度	20%RH~75%RH	ただし結露しないこと 室内使用に限定
	使用雰囲気	腐食性ガス可熱性ガスがなくほこりが ひどくないこと	
オレッセソフト 登録データ	社員	最大 2,000 名	
	部署	最大 100 部署	
	課・グループ	最大 500 課・グループ	
その他	別途必要物	データメンテナンス用 PC	OS は Windows 7 Professional®/ Windows 8 Pro®/Windows 8.1 Pro® の いずれか

6 外形寸法

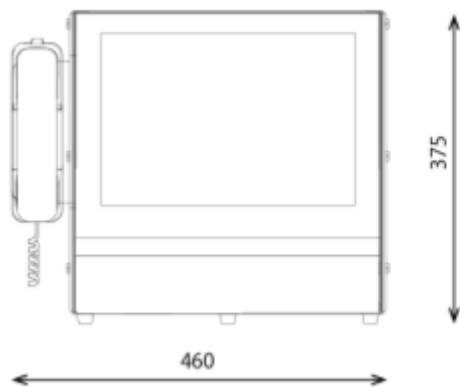
標準タイプ

(品番:QDT415XCBJW-1)



アクリルタイプ

(品番:QDT415XABJW-1)

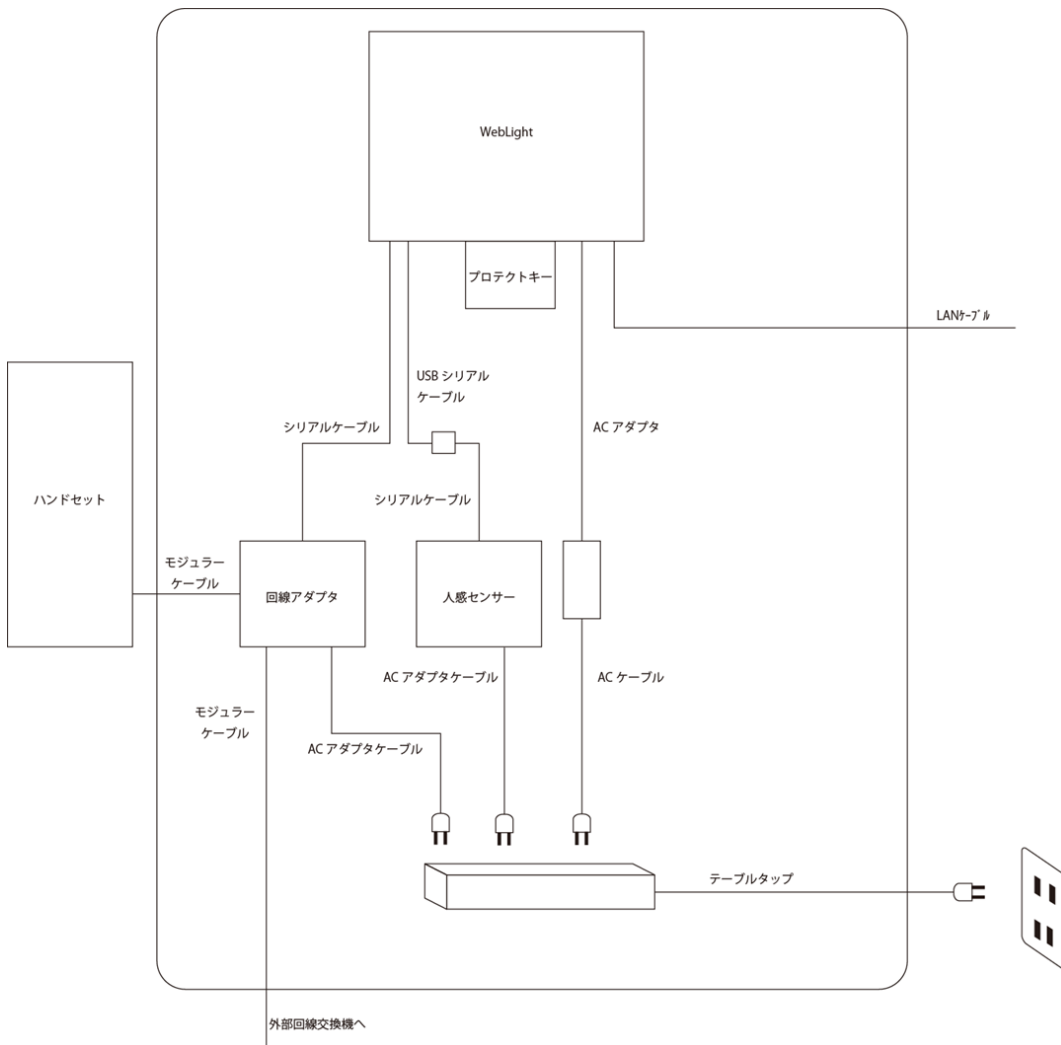


7 本装置の構成について

本装置は下記部品で構成されています。

- タッチパネル端末「WebLight RXP」
- 無人受付システムパッケージ「オレッセライト」
 - ※ 「オレッセライト」は回線アダプタ、人感センサー、プロテクトキー、ケーブル類、ソフトウェアパッケージで構成されています。
 - ※ 「オレッセライト」は日本電通株式会社の製品です。
 - ※ 「オレッセ」は日本電通株式会社の登録商標です。
- WebLight Dux 専用筐体
- ハンドセット

WebLight Dux システム構成図



8 廃棄・処分について

- 本装置には下記部品が使用されています。破棄するときは各地方自治体の条例にしたがって処理してください。詳しくは最寄りの自治体にお問い合わせください。
 - リチウム電池: 時計のバックアップ用に使用
 - LED: LCD のバックライトに使用

9 サポートについて

ご不明な点についてはサポートセンターまでお問い合わせください。

サポートセンター

TEL: 03-5937-0805

FAX: 03-5937-0808

Mail weblight@qualica.co.jp

2015年 11月13日	初版	発行
2016年 3月22日	2版	発行
2020年 7月1日	3版	発行
2021年 4月1日	4版	発行

クオリカ株式会社

<http://www.qualica.co.jp/>

インダストリービジネス事業部

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 8-17-1

住友不動産新宿グランドタワー23F

TEL: 03-5937-0761

FAX: 03-5937-0802

サポートセンター

TEL: 03-5937-0805 FAX: 03-5937-0808

Mail weblight@qualica.co.jp